

四日市市立水沢小学校

学校だより

令和6年5月27日 第12号



三泗小学校陸上記録会に向けた練習が始まっています。

6月4日(火)に開催予定の「第55回三泗小学校陸上記録会(四日市中央緑地陸上競技場)」に向けた練習が、5月21日(火)から始まっています。5月21日(火)、23日(木)、28日(火)、30日(木)の4日間、放課後15時25分～15時55分の30分間を使い、運動場で練習を行っています。当日の記録会には、6年生が短距離100m走に8名、ソフトボール投げに4名が参加をする予定です。



代表選手には、精一杯力を発揮してほしいと思います。お迎え等、ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

授業参観等への参加、ありがとうございました。

5月24日(金)は、5,6限目に、授業参観(1～6年)、ネットトラブル防止教室(5,6年生児童と全保護者対象)を行いました。平日にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご来校いただきました。本当にありがとうございました。

現在、学校教育においては、「非認知能力」が注目されています。非認知能力とは、子どもたちの学びに向かう力、人間性などの育成に欠かせない力であり、認知能力の土台となるものです。非認知能力の向上をめざすためには、①子どもの興味・関心を引き出す環境を作る、②子どもが成功したら褒め、失敗しても責めない、といった考え方を持つことが重要だと、アメリカの哲学者のデューイが唱えています。

学校教育においては、子どもたちが自由な発想に基づき、成功や失敗を経験し、学びを深める過程の中で非認知能力の育成が行われていきます。本校では、こうした環境を大切に、子どもたちが変化の激しい社会を生き抜いていけるように、支援していきたいと考えています。

インターネットで「非認知能力 動画」と検索をすると、たくさんの関連する動画が出てきます。私自身は芸能人の小倉優子さんと岡山大学准教授の中山芳一さんが対談している動画がわかりやすく、学ばせていただきました。

西陵中学校区においては、本年度、「子どもたちの非認知能力の育成」を意識して教員研修が進んでいきます。保護者の皆様とも中学校区の学校が大切にしていることを共有し、実践が積み重ねられたらと考えています。

※認知能力……点数にできる知識や技能(読み・書き・計算・体力など)

※非認知能力……我慢や落ち着くための力(忍耐力・自制心) やる気や挑戦のための力(意欲・向上心)
思いやりやコミュニケーションのための力(共感・協調性)

児童虐待の防止について(裏面に関連資料を掲載しました)

児童虐待を防止するためには早期発見、早期対応が何より重要であり、虐待を受けたと思われる児童を発見した場合は、下記の法律に基づき、速やかに四日市市子ども家庭課、三重県北勢児童相談所に通告しなければなりません。行政機関から周知のための書類が届いています。配付が重複するかもしれませんが、お知りおきください。

【児童福祉法】

第1条 全ての児童は、児童の権利に関する条約の精神にのっとり適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され、保護されること、その心身の健やかな成長及び発達並びにその自立が図られること、その他の福祉を等しく保証される権利を有する。

第2条 全て国民は、児童が良好な環境において生まれ、かつ、社会のあらゆる分野において、児童の年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮され、心身ともに健やかに育成されるよう努めなければならない。

<児童虐待に係る通告の義務>

第25条 要保護児童を発見した者は、これを……市町村、都道府県の設置する福祉事務所もしくは児童相談所に通告しなければならない。ただし、罪を犯した満14歳以上の児童についてはこの限りではない。この場合においては、家庭裁判所に通告しなければならない。 ※福祉事務所 = 四日市市子ども家庭課

(文責 北住 昌文)